

第20回鹿児島県中学生ものづくり競技大会実施要項

1 趣 旨

「中学生ものづくり競技大会」は中学生を対象とした木材によるものづくりの技術・技能を競う大会である。本大会は中学校技術・家庭科で学習したものづくりの技術能力を発揮させ、ものづくり学習への意欲や希望、ものづくり創造の夢を与えることを目的とし、更に中学生同士の交流を深める場とする。また本大会は九州地区大会出場の予選を兼ねる。

2 名 称

第20回 鹿児島県中学生ものづくり競技大会

3 主 催

鹿児島県中学校技術・家庭科教育研究会

4 後 援（予定）

鹿児島県、鹿児島県教育委員会、鹿児島市教育委員会、鹿児島県木材協同組合連合会、鹿児島県林材協会連合会

※材料提供：鹿児島県木材協同組合連合会

※出展協力：開隆堂出版(株)、東京書籍(株)、新学社(株)、高尾教材社(株)、日本技(株)

5 日 時

令和8年8月29日（土） 9：00～16：50

（※28日（金）15：30～事務局準備）

6 会 場

かごしま文化工芸村

鹿児島市西別府町2758番地 電話 099-281-7175 FAX 099-281-7215

7 競技内容

全国大会のルールに準じて行う。（一部簡略化）<http://www.ajgika.ne.jp/>

大会参加者は事前に作品完成予定表を提出することとし、作品完成後に一人1分以内のプレゼンテーションを行い、評価・審査の対象とする。

8 大会参加費

一人1000円（資格認定料を含む）とする。また、県大会へ出場する生徒は資格認定料として500円を当日徴収する。

9 競技方法（全国大会の競技方法に準ずるため変更あり。以下は昨年度のもの。）

(1) 課題：「学習机の上の書籍や文具類を整理収納できる作品の設計・製作」

ア 整理収納したいと思うアイテムを自由に選択して、個人で設計・製作する。

作品の大きさは3辺の合計1600mm以内にする。

イ 製作工程において、さしがねによるけがき、両刃のこぎりによる切断、平かんなによる部品加工、くぎ打ちによる組み立て、直角定規等による検査、紙やすり作業による仕上げ作業を含む。

ウ 大会事務局から与えられる材料以外は、接合金具（くぎ、木ねじ、ボルトナット、ノックダウン金具、補強金具、蝶番）のみ使用可とする。

エ 各自の構想図や材料取り図を作成し、当日持参して4時間以内で製作する。

(2) 支給材料

・スギ板材 [寸法：長さ900mm×幅200mm×厚さ15mm、数量：2枚]

・合板 [寸法：長さ450mm×幅450mm×厚さ4mm、数量：1枚]

(3) 大会本部準備工具類

- ・紙やすり（研磨紙 240番，80番） ・木工接着剤 ・バケツ
 - ・箒 ・ちりとり ・くぎ（ステンレス製32mm） ・真鍮メッキ小鋸（丸頭16mm）
 - ・糸のこ盤 ・卓上ボール盤 ・工作椅子 ・捨て板 ・削り台（1台）
- ※ 工作台は，参加生徒の利き腕の考慮はしない。

(4) 個人で準備する工具類等

- ア 上記の大会本部準備工具類以外に必要な工具（さしがね，両刃のこぎり，平かんなど）はすべて参加者各自が用意すること。ただし，持ち込める工具の種類は，現在中学校で使用されている技術・家庭科教科書（新学習指導要領準拠）に掲載されているものに限る。
- イ 作品の製作図等
- ウ 筆記用具（赤鉛筆を含む，鉛筆削り，消しゴム）
- エ プレゼンテーションで使用するアイテム
- オ 作品完成予定表（県大会受付時に提出）
- カ 接合金具およびその取り付けに必要な手工具（三つ目ぎり，ドライバー等）
- キ 工作機械を使用する場合の刃物・ジグ類
- ク 木工万力は大会本部で2台準備する。

10 評価の観点

- ・作品の想像力，独創性
- ・木工作業の計画性，合理性，安全性
- ・木工技能の精度，合理性
- ・作品の機能性，精度
- ・製作効率
- ・その他

11 審査委員

会長，OB，大学などから依頼するなど状況に応じる

12 表彰

最優秀賞（1位～3位），優秀賞，優良賞など ※成績発表は大会当日に行います。

（上位2名は11月下旬に行われる九州大会へ，県代表として出場することになります。また，九州大会で上位の生徒は，来年1月に東京で行われる全国大会へ出場します。）

13 日程

令和8年8月29日（土）	
受付・監督会議	9：30～ 9：45
開会式	9：45～10：10
競技 （下記時間を含む） 昼食時間（30分） 準備時間（10分）	10：20～15：30
プレゼンテーション	15：35～15：55
片付け	15：55～16：15
閉会式	16：20～16：40
諸連絡・写真撮影	16：40～16：50

【開会式】

- 1 開会のことば
- 2 主催者あいさつ
- 3 会場長あいさつ
- 4 関係者紹介
- 5 選手宣誓
- 6 競技説明
- 7 閉会のことば

【閉会式】

- 1 成績発表
- 2 表彰（県技家研会長）
- 3 講評（審査員）
- 4 閉会のことば

14 大会予選の方法

- ・課題作品用の材料〔長さ 1800mm×幅 89mm×厚さ 15mm〕は、1 次申込み後に配付する。
- ・配付された材料を使用して、課題作品（スパイスラック）を各中学校で製作する。
- ・製作時間はトータルで 3 時間 3 0 分（途中休憩可）とする。使用工具は、県大会の規定に準ずる。規定以外の工具・機械等は絶対に使用しないで製作する。
- ・製作した作品（必ず記名）と「作品提出用紙」をものづくり事務局（伊敷中学校）へ送付する。参加者の多い中学校は、各中学校で選考し、1 中学校から 5 作品程度を選定する・7 月 31 日（金）に送付された課題作品の審査を行い、昨年度実施の県作品展、最優秀賞・特選に選ばれた者からの希望者を含め、県大会出場者（14 名）を決定する。

15 申込み期限

1. 1 次申込み締切日：令和 8 年 7 月 3 日（金）

別紙「1 次申込み用紙」に記入し、Teams にて申し込む。

2. 作品提出締切日：令和 8 年 7 月 31 日（金）

生徒の製作した作品と「作品提出用紙」を、伊敷中学校（堀ノ内）へ提出する（※1 中学校から 5 作品程度）。

3. 2 次申込み締切日：令和 8 年 8 月 7 日（金）

1 次審査後、県大会出場者がいる中学校へ、電子メールまたは FAX にて「2 次申込み用紙」および「作品完成予定表」を送付する。1 次審査を通過した学校は、「2 次申込み用紙」に記入の上、電子メール、FAX、郵送等のいずれかで申し込む。

16 大会参加費

- ・一人につき 1 0 0 0 円（学校ごとに人数分をまとめて、下記銀行口座へ振り込む）

鹿児島銀行 西谷山支店 普通口座 3 6 3 1 5 1 県ものづくり事務局 代表 堀ノ内
--

- ・振込金受領書（銀行発行、コピー可）「1 次申込み用紙」に貼り付ける。
- ・棄権する場合や課題作品を提出できなかった場合、入金後の大会参加費の返金はしない。
- ・1 次審査通過者の県大会参加費（5 0 0 円）は、大会当日の受付で徴収する。

17 その他

- (1) 本大会は、鹿児島県中学校技術・家庭科教育研究会の Web サイトに記載してあります。
<http://ajgika.ne.jp/~kagoshima/>
- (2) 県大会は授業の一環として行いますので、生徒は授業で行っている服装、身だしなみ、行動をとってください。競技及び会場使用のルールが守れないときには、失格などの厳しい措置を取ります。
- (3) 材料の配布と事務局からの作品の返品に係る費用は、事務局で負担しますが、その他については全て各中学校で負担をお願いします（領収書は保管しておいてください）。

【ものづくり事務局（申込み・問合せ先）】

鹿児島市立伊敷中学校 〒890-0005 鹿児島市下伊敷一丁目 11 番 1 号 T e l (099) -226-0522 F A X (099) -226-0523 E - m a i l monojimukagoshima@gmail.com
